



活かそう九州新幹線西九州ルート

新幹線を活かした地域づくりの取組みをみんなで進めていきましょう。

▲フリーゲージトレイン(走行試験車両)

新幹線活動レポート10・11月

□九州新幹線西九州ルート

地域振興連絡協議会幹事会(10月28日)

九州新幹線西九州ルートの沿線(6市5町)でつくる協議会の幹事会を開催しました。

今回は平成20年6月20日に県へ提出した新幹線開業に伴う対策(踏切対策、地域振興対策)の要望書について、佐賀県新幹線活用・整備推進課より今後、各市町と個別に協議を行い、踏切部などの安全安心対策における課題を確認していきたいと報告がありました。

また、新幹線を活用した地域の取組、安全・安心対策などの先進地事例を学ぶため、秋田県仙北市の秋田新幹線を視察することで承認されました。

□武雄市新幹線活用プロジェクト幹事会(10月30日)

新幹線活用プロジェクト幹事会を開催しました。

10月8日の新幹線鹿児島ルート新八代駅・川内駅視察について視察に参加した幹事から報告を受けました。

新幹線開業へ向けた駅周辺施設を今後検討するにあたり、現在の施設を把握するため、都市計画課より①駅南・北口広場計画②在来線用の駅舎、観光交流センターについて説明を受け、現地で駅周辺施設(駅南・北口広場、観光交流センター、駅舎など)を確認しました。

今後は新幹線開業へ向けた駅周辺施設にどのような機能が必要か検討していきます。

□九州新幹線建設局武雄鉄道建設所の開所式(11月19日)

鉄道運輸機構は11月1日付けで武雄市と大村市に鉄道建設所を設置し、11月19日に佐賀県県議会議員、武雄市長をはじめ関係各位の出席のもと開所式を開催しました。

武雄市文化会館での式典後、武雄鉄道建設所(武雄町大字昭和829)において建設所看板の取付を行いました。

式典では、元木鉄道運輸機構九州建設局長より、「工事の安全、環境問題への対策を図り、約10年後の完成を目指し、誠心誠意対応したい」と、また、石丸県議会議員は、「まちの発展、雇用機会の拡大への起爆剤となるひとつの手段として新幹線を活用していきたい」と強調されました。

今年度は新幹線を中心線測量、地形測量が実施され、来年度からは新幹線の設計が行われていきます。

問 わたしたちの新幹線課
☎(23)9160 担当:毛利

